

COVID-19

ロサンゼルス郡公衆衛生局 FEMA COVID-19 葬儀支援プログラム

2021年アメリカ救済計画法の可決により、2021年にCOVID-19による葬儀費用を負担しなければならないが、その能力のない家族や個人が、葬儀への支援を申請すること可能になりました。

対象者

申請できる人	申請できない人
<ul style="list-style-type: none">米国の領土を含む米国、及びコロンビア特別区内で死亡した場合死亡診断書は、死亡が直接的または間接的にCOVID-19に起因することを示している必要があります。申請者は、2020年1月20日以降に葬儀費用を負担した米国市民、米国市民でない米国国民、または滞在資格を有する外国人である必要があります。故人が米国市民、米国市民でない米国国民、または資格のある外国人である必要はありません。	<ul style="list-style-type: none">未成年の子供は、米国市民、米国市民でない米国国民、または滞在資格を有する外国人の成人に代わって申請することはできません。葬儀の支援を含む、FEMAの個人及び世帯プログラムの支援の対象とならない、合法的に米国に存在する外国人には、いくつかのカテゴリがあります。これらには以下が含まれますが、これらに限定されません。<ul style="list-style-type: none">一時的な観光ビザ保有者留学生一時就労ビザ保有者ミクロネシア連邦、パラオ、マーシャル諸島共和国の市民などの常住者

申請方法

- 申請は2021年4月12日に開始されます。申請者は、COVID-19葬儀支援ライン番号：844-684-6333 | TTY: 800-462-7585から電話で申請する必要があります。オンラインでの申し込みは受け付けません。
- 営業時間：月曜日-金曜日 9 am - 9 pm (東部時間)
- 葬儀場は、家族の代理として申請する資格はありません。申請者は、葬儀費用を負担した企業ではなく個人でなければなりません。
- 最近、災害による家屋及び/または個人の物的損害に対するFEMA支援を申請し、2020年1月20日以降にCOVID-19に起因する死亡のために葬儀費用が発生した申請者は、COVID-19葬儀支援を申請できます。別の申請書を提出する必要があります。

経済支援

- 申請者は、複数の故人のために援助または葬儀費用を受けることができます。
- 支援は、各葬儀あたり最大9,000ドル、州、準州、またはコロンビア特別区での各申請あたり、最大35,500ドルに制限されています。
- FEMAは通常、亡くなられた故人1名につき、申請者1名のみに対してCOVID-19葬儀への支援を提供します。私たちは、複数の個人が1人の故人のための葬儀費用を共同で負担することがあることを認識しています。FEMAは、このような状況にある申請者、及び氏名が領収書に記載されていない複数の葬儀費用の領収書を提出する申請者にも対応します。



COVID-19

ロサンゼルス郡公衆衛生局 FEMA COVID-19 葬儀支援プログラム

対象となる葬儀費用

- COVID-19 葬儀支援は、葬儀及び埋葬または火葬の費用を支援します。
- 亡くなった方を特定するための最大 2 人までの搬送
- 遺体の搬送
- 棺または骨壺
- 埋葬地または納骨堂
- 墓標または墓石
- 聖職者または司式者による儀式
- 葬儀の手配
- 葬儀場の設備またはスタッフの使用
- 火葬または埋葬の費用
- 複数の死亡診断書の作成と証明に関連する費用
- 該当する地方または州政府の法律または条例によって義務付けられている追加費用

詳細については、<https://www.fema.gov/disaster/coronavirus/economic/funeral-assistance> してください。